

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	デリバリーアーツ事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民が身近なところで生の優良な文化芸術に触れる機会を提供するため、コミュニティセンターや病院、老人福祉施設など市民の希望するところに音楽や伝統芸能などの文化芸術を出前公演する。事業の実施に当たり、企画・運営は本市が委託している（公財）高松市文化芸術財団が行い、会場準備や観客動員は協力団体である市民が行っており、協働運営の形態をとっている（また、瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の連携市町に呼びかけ、平成23年度は直島町、平成26年度～28年度はさぬき市、平成29年度は東かがわ市、平成30年度はさぬき市、東かがわ市、平成31年度はさぬき市、東かがわ市、綾川町、令和2、3年度は東かがわ市、綾川町、令和4年度はさぬき市、東かがわ市、綾川町、土庄町でも事業を実施した。				
5年度概要	高松市内で概ね14公演（瀬戸フィル音楽会、讃岐国分寺太鼓、落語、邦楽等）を実施 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏域の各市、町で合計7公演を実施予定				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

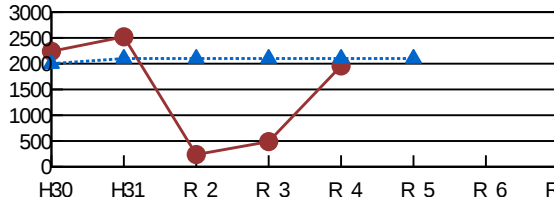
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民（広域連携中枢都市圏域内市町を含む）
意図（どのような状態にしたいか）	生の優良な文化芸術を出前公演することで、身近に鑑賞できる機会を提供する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
開催回数	回	8	16	21	17	17

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
	デリバリーアーツ事業鑑賞者数		人	目標値	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	
				実績値	237	488	1,956			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									(達成度)
	昨年度と比較すると、鑑賞者数は増加しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値をやや下回った。									93.1%
	(目標達成度)									32点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
				目標値						
				実績値						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									(達成度)
	(目標達成度)									

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	4,172	5,560	6,645	7,453
（事業費）	〔円〕	1,927	3,295	3,577	4,385
（職員人件費）	〔円〕	2,245	2,265	3,068	3,068

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、感染症対策を講じた上で開催できた。今後も、コロナ禍においては、感染症対策を十分に講じ、より多くの市民に鑑賞してもらえるよう、開催を継続することが課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後においても、協力施設、活動団体、連携市町との協働をより一層推進したい。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	市民文化祭開催事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	文化芸術団体の発表の場と相互交流の機会を提供するため、市民自らが主体的に文化芸術事業を企画・実施する市民企画提案型事業「アーツフェスタたかまつ」を開催する。なお、各地区の特性を生かした学習発表や作品展示を行う合併町地区文化祭に対する補助金については、令和 2 年度をもって終了した。				
5年度概要	文化芸術団体等の発表の場と相互交流の機会を提供するため、市民企画提案型事業「アーツフェスタたかまつ」を開催				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

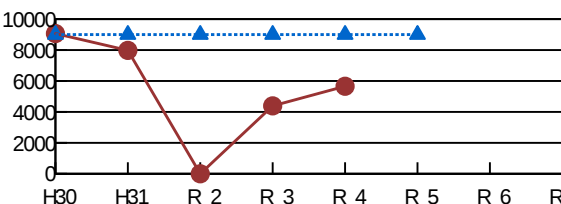
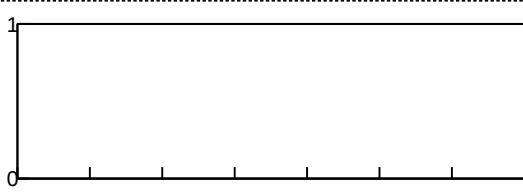
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市内の文化芸術団体の発表の場と相互交流の機会を提供するとともに、公演等の観覧者である市民に、生の文化芸術に触れる機会を提供し、その理解を深めてもらうことにより、本市の文化芸術振興に寄与するものとする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
市民文化祭開催日数	日	0	11	20	12	12

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	市民文化祭（アーツフェスタ）観覧者数		人	目標値	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
			実績値	0	4,391	5,659			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 昨年度と比較すると、観覧者数は増加しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を下回った。 (目標達成度)		 (達成度) 62.9% 22点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	6,132	11,003	7,785	8,841
（事業費）	〔円〕	1,643	6,473	6,213	6,521
（職員人件費）	〔円〕	4,489	4,530	1,572	2,320

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、感染症対策を講じた上で開催することができた。今後もコロナ禍においては必要な対策を行い、適切な開催方法となるよう留意することが課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 今後は、アフターコロナを見据えた方策等を検討しながら、より多くの市民が参加、創造の機会を得られるよう取り組む必要がある。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	文化芸術活動推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民が文化芸術の楽しさと豊かさを共有できるまちづくりのため、優れた文化芸術鑑賞の機会づくりや発表の場づくりなどの文化振興事業を推進する。 ・学校巡回芸術教室事業・学校巡回能楽教室事業 ・音の祭り開催事業 ・劇団四季「こころの劇場」開催事業 ・文化団体活動補助事業 ・ものづくりふれあい教室事業 ・文化芸術活動補助事業 など				
5年度概要	学校巡回芸術教室・学校巡回能楽教室 文化芸術活動助成事業 音の祭り開催事業 ものづくりふれあい教室 劇団四季「こころの劇場」共催事業				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

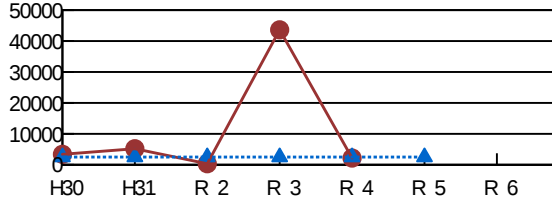
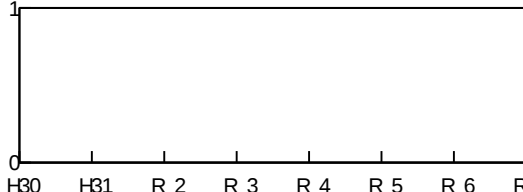
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	自主的な文化芸術活動の促進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
年間補助交付件数（文化芸術活動補助事業）	件	22	46	44	45	45

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	文化芸術活動補助事業における参加人数		人	目標値	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
				実績値	339	43,628	2,177		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 中止事業や申請取下事業が発生したため、目標値にわずかに到達できなかった。 (目標達成度)		 (達成度) 87.1% 30点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	24,098	27,094	24,083	27,993
（事業費）	〔円〕	16,616	19,544	19,218	21,706
（職員人件費）	〔円〕	7,482	7,550	4,865	6,287

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 中止事業や申請取下事業が発生したため、目標値にわずかに到達できなかったものの、新型コロナウイルス感染症対策の費用を補助対象としていることから、多くの文化団体への支援ができた。引き続き支援できるよう事業を継続することが課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 今後においても、文化芸術団体の活動を支援するに当たり、情勢の変化等に併せて補助の仕方の再検討等、より適切に実施する必要がある。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	美術館美術課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-823-1711
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	美術教育普及事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	短期実技講座などを開講し、幅広い美術の表現領域の体験や、鑑賞プログラムを開催する。美術館展覧会の鑑賞教育等学校活動分野への積極的な活用を図るために、サンクリスタル学習参加校を美術館でも受け入れる美術館学習を実施する。				
5年度概要	短期実技講座などを開講し、幅広い美術の表現領域の体験や、鑑賞プログラムを開催する。また、「こどもアートスペース」で未就学児をはじめ世代を超えた普及プログラムも展開する。美術展鑑賞を学校行事等で活用してもらうために、美術館学習等の実施も積極的に行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

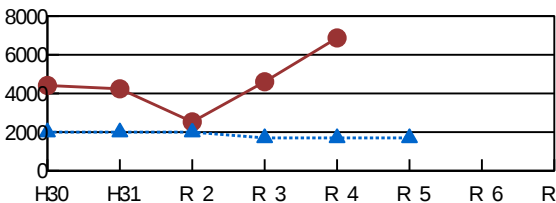
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	様々なワークショップ等の開催により、制作を通して、美術の楽しみ方の幅や関心を高めるとともに技術も修得してもらう。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
美術講座実施回数	回	52	50	105	60	60

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	美術講座参加者数	人	目標値	2,000	1,700	1,700	1,700	1,700
			実績値	2,530	4,605	6,871		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 依然として、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、団体鑑賞の大幅増加が見られ、また、ファミリー層向けの特別展に合わせたこどもアートスペースでのイベントやワークショップに多くの参加者があったほか、アートアドバイザー講座などのリピーター効果もあり、目標値を大幅に上回っての達成となった。	（目標達成度） 						（達成度） 404.2% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	11,762	12,006	11,887	11,958
（事業費）	〔円〕	1,287	1,436	1,409	1,480
（職員人件費）	〔円〕	10,475	10,570	10,478	10,478

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
依然として、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、団体鑑賞の大幅増加が見られ、また、ファミリー層向けの特別展に合わせたこどもアートスペースでのイベントやワークショップに多くの参加者があったほか、アートアドバイザー講座やその他イベントなどのリピーター効果もあり、目標値を大幅に上回っての達成となった。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
経費の見直しを図り事業をスリム化するとともに、参加者の増加を図るため、講座内容の充実を行う。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策		文化芸術の振興		電話番号	087-861-4502
	基本事業		文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業		菊池寛顕彰事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	郷土が生んだ文豪「菊池寛」を顕彰するとともに、文学展及び文芸講座等の文化活動事業を実施し、市民の教養の向上と市民文化の発展に寄与する。また、香川菊池寛賞等の選奨を行うことにより、郷土において創作活動を続けている優れた新人の発掘及び育成並びに地元の文化の振興を図る。				
年度概要	・文芸講座及び読書感想文講座の開催 ・文学展及び特別講演会の開催 ・香川菊池寛賞募集選奨事業 ・文藝もずの発行 ・サンクリスタル学習の実施				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

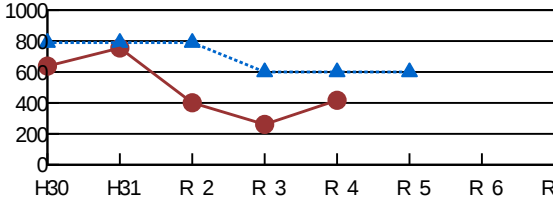
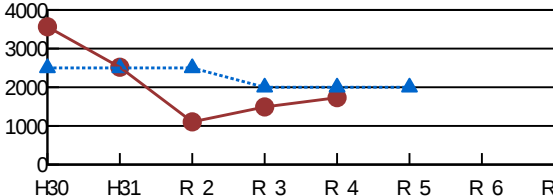
【事業の目的】

対象（何を）	市民（小学生から高齢者）
意図（どのような状態にしたいか）	郷土が生んだ文豪「菊池寛」を顕彰するとともに、市民の教養の向上と市民文化の発展に寄与する。また、郷土において創作活動を続けている優れた新人の発掘及び育成並びに地元の文化の振興を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
開催講座数	講座	10	10	10	10	10
文学展開催日数（企画展、記念講演会）	日	32	34	32	32	32

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	受講延べ人数	人	目標値	790	600	600	600	600
			実績値	401	261	417		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 文芸講座は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、年間の受講延べ人数が、目標値を下回る結果となったが、感染症の厳しい状況が緩和される中、前年度と比較して改善している。	（目標達成度） 						（達成度） 69.9% 24点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 文学展では、サンクリスタル高松、菊池寛記念館開館30周年記念事業を冠して、萩原朔太郎の生涯と詩の世界を紹介した。また、文学展関連行事として講演会、コンサート、朗読会などを行い、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中、実績値は前年度と比較して改善している。	（目標達成度） 						（達成度） 86.6% 30点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	10,240	12,686	12,662	12,592
（事業費）	〔円〕	2,758	5,136	5,178	5,108
（職員人件費）	〔円〕	7,482	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
・文芸講座や文学展等観覧者数については、目標には届かなかったものの、前年度と比較して改善するなど、コロナ前に戻りつつある。 ・講座のW E B配信や、S N S等の活用等を積極的に行うなど、より多くの市民や幅広い年齢の方に、菊池寛や文学への関心を持ってもらえるよう努めた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
文豪「菊池寛」のイメージの希薄化、関係者の高齢化に鑑み、文学展、文芸講座などの広報活動において、S N S等を活用し、より多くの市民や観光客に興味や親しみを持ってもらえるよう更に工夫する。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	アート・シティ高松推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	文化芸術を通して、市民がいきいきと心豊かに暮らせるまち、高松を実現するため、「高松市文化芸術振興条例（平成25年12月制定）」や「第1期高松市文化芸術振興計画」に基づき、アートディレクター事業、アーティスト・イン・レジデンス事業、0才からのコンサート事業、まちなかパフォーマンス事業を実施した。今後は、「第2期計画」（令和元年度～令和5年度）に基づき、従来の事業を継続するとともに、新たな取組みについても検討・実施し、次期計画策定に向けても準備を進める。				
5年度概要	アーティスト・イン・レジデンス事業 0才からのコンサート事業 まちなかパフォーマンス事業 （まちなかコンサート事業） （たかまつ大道芸事業）				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

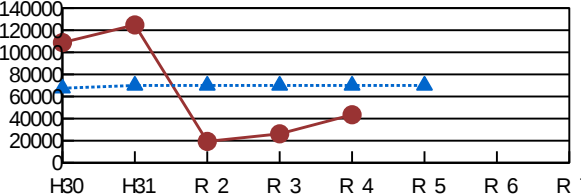
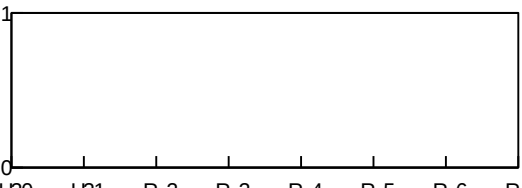
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術に容易に親しむことができる環境を整えることにより、市民の活動の場及びあらゆる世代に芸術に触れる機会の拡充が図られる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
まちなかパフォーマンス事業イベント開催日数	日	5	10	11	17	17

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	まちなかパフォーマンス事業観覧者数	人	目標値	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
			実績値	19,336	26,215	43,485		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	昨年度と比較すると、観覧者数は増加しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を下回った。 							（達成度） 62.1%
		21点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	29,969	52,325	17,710	24,920
（事業費）	〔円〕	15,005	29,675	12,920	16,912
（職員人件費）	〔円〕	14,964	22,650	4,790	8,008

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、感染症対策を講じた上で開催することができた。今後もコロナ禍においては、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、できるだけ多くの市民等に鑑賞してもらうことが課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 令和元年度から5年度を期間とする「第2期文化芸術振興計画」に基づき、アーティスト・イン・レジデンス事業やまちなかパフォーマンス事業等、従来の取組を含め、計画に登載する各事業の実施に努めるとともに、次期計画策定に向けて準備を進める。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	文化芸術活動の推進		事業実施主体	市
	事務事業	高松版文化芸術プラットフォーム構築事業		事業期間	令和 2年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	「第2期高松市文化芸術振興計画」（R1～R5）の中核的取組として、文化芸術に関わる人たち（活動家、施設担当者、行政、学校等）の緩やかなネットワーク化を図り、本市の文化芸術における協働・連携のプラットフォームを構築し、プラットフォームを触媒として、市民の多様な活動意欲を受け止め、効果的な文化芸術活動の支援につなげる。				
5年度概要	文化芸術プレイヤーズ・プラットフォーム活動 報償費・旅費（研修会講師）				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

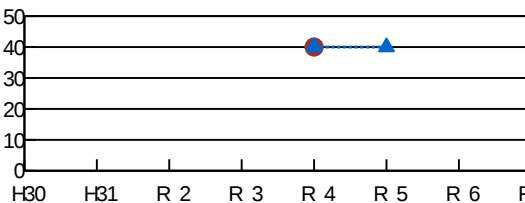
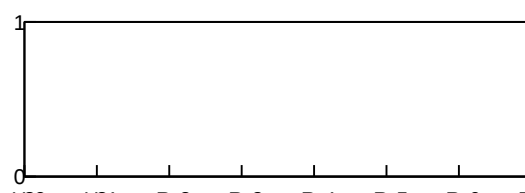
【事業の目的】

対象（何を）	高松市文化芸術財団、市内の各種文化芸術団体・文化施設、大学、行政 等
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術に関わる人たちによる緩やかなネットワークを、本市の文化芸術における協働・連携のプラットフォームへと育て、文化芸術に対する的確な支援へとつなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
交流事業等実施回数	回			3	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	プラットフォーム関係団体数	団体	目標値			40	40	40
			実績値			40		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 文化芸術プラットフォームの活動として、交流事業や研修事業等を定期的に実施したことにより、関係団体数については目標を達成することができた。	（目標達成度） 						（達成度） 100.0% 35点
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕			7,157	6,435
（事業費）	〔円〕			122	148
（職員人件費）	〔円〕			7,035	6,287

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、感染症対策を講じた上で、文化芸術プラットフォームの活動として、交流事業や研修事業等を実施することができた。今後は、新しい日常生活に即した開催手法を検討するとともに、「高松版文化芸術プラットフォーム」の構築に向けて課題を整理していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 本市の文化芸術活動を様々な形で支援する専門性を有した組織（高松版地域アーツカウンシル）を備えた、「高松版文化芸術プラットフォーム」の構築を目指す。			